



南平小だより 12月号

学校の教育目標（キーワード）

◎かんがえる子 ○つよい子 ○やさしい子 ○くじけない子

校長 千葉 智弘

〒191-0041 日野市南平4-18-1 Tel(042)592-2021 Fax(042)592-2022



子供の視点で授業展開を考える

校長 千葉 智弘

11月中旬に行った学芸会では、多くの保護者・地域の皆様にご来校いただきましてありがとうございました。子供たちが合唱や合奏、演劇に真剣に取り組む姿をご覧いただけたと思います。ある児童は、本番で台詞を間違ってしまい、終わった後に涙を流していたそうです。悔しさからくる涙だったのかもしれません。しかし、その悔しさは本気で取り組んだことの証です。「頑張ったね。」の気持ちを込めて心から拍手を送りたいです。子供たちには、うまくいった経験は勿論、思い通りにいかなかった経験も糧にして今後も成長し続けてほしいと願っています。

さて、私は最近子供たちの様子を見ていて、考えたことがあります。それは、「私たち大人は、分からぬ事が多かった子供の頃を忘れているのではないか」ということです。大人は、漢字の読み書きや計算など、当たり前に行うことができます。これまでの経験の中で身に付けてきたことだからです。しかし、子供たちはどうでしょうか。子供たちは毎日の授業で新しい知識や体験に出会い、これまで身に付けたものを生かしながらそれらを自分のものにしようと頑張っています。ちょうどRPGで、目の前に現れた敵を持ちの装備を使いながら倒そうとしているように。思い返してみてください。私たち大人もそんな時代があったはずです。小学2年生の頃、かけ算を習って、九九を何度も唱えて覚えたこと。3年生の頃、磁石を色々なものに近づけて、物質の性質について考えたこと。4年生の頃、地域の昔を調べて今の暮らしにつながる歴史に興味をもったこと…。私たち大人は、自分が子供の頃に感じていた、「初めての学習に取り組む難しさや理解できたときの喜び」を忘れてしまってはいないでしょうか。子供たちは、大人が想像する以上に、よく分からぬ世界の中を一生懸命に生きているのです。

そこで、本校では、子供たちの「分からぬ」を「分かった」に変えるために、算数科である取り組みを始めました。それは、「新しい授業の流れ」を取り入れることです。従来の授業は、問題を読む→一人で考える→友達と交流する→全体で発表する、という流れを基調としていました。今回、「一人で考える」の前に、「先生が解き方を説明する」を加え、

問題を読む→先生が解き方を説明する→自分で解いてみる→解き方を友達に説明する、という流れにしてみました。子供たちは、未知の課題であっても、まず先生のお手本を見て、それを参考にすれば自分でもできると思えます。つまり、課題解決のハードルが下がり、自信をもって取り組むことができるのです。実際、あるクラスで、この新しい流れで授業を行ったところ、「自分で解いてみる」の場面において、クラスの全ての児童が自分の考えをもち、問題を解くことができました。これには手応えを感じています。

大人は、分からぬ事が多かった子供の頃を思い出し、子どもの目線に立って考えてみることが大切です。そうすれば、「当然分かっているだろう」と考えてしまっていたことに、実はつまずいている子供がいることに気付くことができます。そして、そこには子供の力を伸ばすチャンスが潜んでいそうです。

12月も「子供たちの分かった！できた！」がいっぱいの南平小学校を目指して、日々の教育活動を進めてまいります。

学芸会

1年生 音楽

合唱

「ともだちになるために」

「せかいじゅうのこどもたちが」

合奏

「こいぬのマーチ」



2年生 劇

「ムーシーリーの音楽会」



3年生 音楽

リコーダー「ピタゴラスイッチ」

合奏「星影のエール」

合唱「ネクタリン」

「それもいいね」



4年生 劇

「冒険者たち」



5年生 音楽

合唱「船で行こう！」

合奏「パイレーツ・オブ・カ

リビアン・メドレー」

メダリオン・コールズ～ヨー

ホー～彼こそが海賊

合唱「いつかこの海をこえて」



6年生 劇

「12才」



すずかけ米大作戦

4年生担任 林 知代

4年生は総合的な学習の時間で米作りに取り組んでいます。日野は昔米作りが有名だったという歴史を自分たちで調べるところから始め、田んぼの先生の平さんをはじめ地域の方々に作り方を教えていただきました。

種を水に浸けて良い種と悪い種に分ける種糲水選、選んだ種を苗にするために植える糲ふり、田植えや稻刈りなど、実際に自分たちで作業しました。最初は「楽しい!」「簡単!」と言っていた子どもたちも、作業を進めていくにつれ、「お米作りって大変だなあ。」「お米を作るまでにこんなにたくさんの時間がかかるんだ。」と普段食べているお米は手間をかけて作られていることを実感したようです。

これから脱穀と精米をし、5月からはじまった「すずかけ米大作戦」もフィナーレを迎えます。自分たちで育てた新米を食べられる日が楽しみです。

土を容器に入れるのも難しい…。ぎゅっと詰めるのがポイントだと教えてもらいました。



ぬかるんでいる土に入るのに少しドキドキしていた子どもたち。慣れると楽しそうでした。



稻刈りは慣れるとどんどん刈るのが上手になりました。まるで職人のようです！

令和7年度 12月行事予定

日	曜日	行事	活動の 朝	時 程	授業時数						
					1年	2年	3年	4年	5年	6年	
1	月	1・2年保護者会	朝会	B	5	5	6	6	6	6	
2	火	委員会	読書		4	5	5	5	6	6	
3	水			特4	4	4	4	4	4	4	
4	木	5・6年保護者会 教育実習②終	学習		5	5	5	6	5	5	
5	金	3・4年保護者会 不審者対応訓練	保健委員 発表		5	5	5	5	6	6	
6	土										
7	日										
8	月		体育 朝会		5	5	6	6	6	6	
9	火	持久走記録会 クラブ	読書	B	4	5	5	6	6	6	
10	水	安全指導日 持久走記録会 (予備日)		特	4	4	5	5	5	5	
11	木		学習		5	5	5	6	6	6	
12	金	放課後学習	祭紹介		5	5	5	5	5	5	
13	土										
14	日										
15	月	たてわり活動	朝会	A	5	5	6	6	6	6	
16	火		読書		4	5	5	5	5	5	
17	水			特	4	4	5	5	5	5	
18	木		学習		5	5	5	6	6	6	
19	金	子どもまつり	祭準備	B5	5	5	5	5	5	5	
20	土										
21	日										
22	月	放課後学習	学級	A5	5	5	5	5	5	5	
23	火		読書		4	5	5	5	5	5	
24	水	給食最終日		特	4	4	5	5	5	5	
25	木	大掃除・終業式		特	4	4	4	4	4	4	
26	金	冬季休業日始 (～1月7日(水))									
27	土										
28	日										
29	月	学校閉庁日									
30	火	学校閉庁日									
31	火	学校閉庁日									

今月の目標

重点目標	廊下を静かに歩こう
生活目標	身の回りの整理をしよう
保健目標	冬を元気に過ごそう
給食目標	食べ物と健康について考えよう

電話自動応答

メッセージについて

平日（17時45分以降、翌日7時45分まで）及び土日・祝日等学校に授業がない日には、自動応答メッセージ機能を使用しています。この時間帯には、学校に電話がつながりませんのでお気を付けください。

また、冬季休業中の学校への電話連絡については、8時15分～16時45分の間でお願いいたします。

無記名の落とし物について

記名がなく、持ち主に返せない落とし物が2階職員室の前の廊下にあります。ご来校の際にご確認いただき、お子さんの物がありましたらお持ち帰りください。名前が書かれていないうものには、分かりやすく記名をしていただけますと助かります。ご協力をお願いいたします。

お子さんのこと ご相談がある場合

担任への相談の他、スクールカウンセラーの相談日もご利用ください。

面談を希望される場合は学校（042-592-2021）までご相談ください。

中原【金曜日】

12月5日、12日、19日

古屋【火曜日】

12月2日